

(一社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053)926-1562 FAX(053)925-6468
電子メールアドレス jimutyo@tenkenkyo.net ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>
編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦



二俣城跡と桜

3月下旬、松平信康ゆかりの地である二俣城跡を訪れました。
天守台横に咲く桜が満開を迎えとてもきれいでした。

CONTENTS

特集 そこには城があった	2
協会ニュース／ちょっとおすすめグルメ	4
建設ギャラリー／かんとくさん／最近のキーワード	5
マイファミリー／コーヒーブレイク	6



そこには城があつた



鳥羽山城

かつて日本中に点在していた「お城」。その地を治めた豪族が建てたものから大名が戦術の中築いたもの、そして隆盛を極めた時代に権威の象徴として建てられたものまで、幾多の城が日本国中にありました。

それらの城は、時にその役目を終え、時に明治維新後に新政府により取り壊され現存する城は僅かです。

しかしながら、その城の痕跡は今でもその地に残されており現在我々はその城跡に悠久の時を感じる事が出来ます。

ここ北遠地域にも幾多の城跡が残されており、その幾つかを訪ねて参ります。

天竜地域の城といえば徳川信康が自刃（じじん）したとされる「二俣城」が有名ですが、その二俣城と対を成すといわれる鳥羽山城。
その起源は、二俣城攻略の為に築城されたと云われています。

標高108mの丘陵（きゅうりょう）に築かれ、本丸は南北50m東西30m程の大きさです。

二俣城跡とは南北500m程の至近距離に位置し当時は二俣川が両城の間を流れていました。



本丸跡には満開の桜が咲いていました。

本丸南側の展望台からは、浜松市街地が一望できます。



大手門の石垣は、その時期が浜松城築城と同時期のものと推測され、その様相が似ています。野面石の整った面は、当時の土木技術の高さを窺い知る事が出来ます。



鳥羽山城へのアクセス



天竜浜名湖鉄道「二俣本町」駅から徒歩約10分車は、国道152号経由。鳥羽山公園入口に駐車場公衆トイレあり。



協会ニュース

令和6年度臨時総会を開催

3月21日に臨時総会を開催しました。長谷川会長は挨拶の中で、「労務単価や資材価格等が上昇する中で、令和7年度の公共事業の予算は厳しいものになっている。特に県予算は前年度に比べ減少していることから、県協会とも連携しながら、予算確保に向けて働きかけを行なっていきたい。また、当協会では、新たに民有地における盛土崩壊時の緊急対策工事に関する協定を浜松市と締結する。当協会は、既に多数の災害協定を行政機関と締結しているが、地域の安全・安心のため、皆さんの協力を得ながら協会一丸となつて対応していきたい。」と話しました。



長谷川会長

議事に入り、令和7年度の事業計画案、収入支予算案及び会費案が審議され、いずれも可決されました。

浜松市との災害時協定締結式

〔盛土災害防止に係る協定を締結〕

3月26日、浜松市と新たに「盛土規制法に係る緊急時における応急対策業務に関する協定」を締結しました。これにより、盛土造成地からの土砂の流出による災害を防止するため出動要請があった場合に、当協会員が応急対策を実施することになります。

当日は、改定された公共施設に係る「災害時における応急対策業務に関する協定」の締結も併せて行われ、当協会のほか関係団体が中野浜松市長と協定書を取り交わしました。



災害時協定締結式



「ちよつと」



「古民家カフェやしき」

森吉組(株) 吉田 巧

浜松市天竜区春野町気田小学校の北側にある、古民家カフェやしき。

築300年以上の古民家をリノベーションして、落ち着いた雰囲気でお茶やお食事が楽しめます。

メニューはカレー（トッピングにエビフライ、カキフライ、唐揚げ、目玉焼き）、茶そば・えごま味噌焼きおにぎりなどのお食事のほか、バイクドチーズケーキ、濃厚ガトーショコラ、シフォンケーキ、フレンチトーストなど手造りデザートがあります。飲み物もコーヒーやジュースのほかには春野産の和紅茶や工芸茶（ポットにお湯を注ぐと蕾が開き花が咲くように見えるジャスミンティー）などで、ホットとした雰囲気味わえます。

私はヴィンダルーというカレーとシフォンケーキを注文しましたが、水を使用せずお酢とスパイス、ココナッツなどを使用したカレーで、程よい酸味で甘みのある、奥深い味わいのカレーでした。シ



浜松市天竜区春野町気田752

営業日 土曜日・日曜日

営業時間 11時～15時

予約なしでも
入れます。



フォンケーキは、フワフワでほぼ空気、ほど良い甘さでデザートなのに罪悪感がありません。14時頃お店に伺いましたが、地元の人達で賑わい憩いの場所だと感じさせる場所でした。また、店内は心遣いが随所に見られ、着物姿の女性店主の明るさにも癒されました。ちなみに、お酒好きな店主は、最近休肝日を週3日にしたそうです。なかなか真似できませんね。

建設ギャラリー

- 工事名** 令和5年度治山（復旧）押山沢（5補正）工事
- 工事箇所** 浜松市天竜区水窪町奥領家
- 工期** 令和6年3月18日～令和7年2月21日
- 発注者** 静岡県西部農林事務所
- 施工業者** 有限会社 飯島建設
- 工事概要** 谷止工1基（740.4㎡）
 工事用進入路工1（路面舗装工160m）
 工事用進入路工2（160m）
 植生マット工（221.2㎡） 石積工60.9㎡
 間詰工1.0式



（着手前）



（完成）

当初設計はコンクリート打設に配管180mでしたが、工事用進入路工2の道路勾配が30%以内に施工できた為ポンプ車の現場内搬入が可能となりましたのでブーム打設で施工ができました。

また、クレーン車の搬入ができ型枠組立等の施工がスムーズに進める事が出来ました。

今後、工事の施工等に際し皆様にご不便をおかけしてしまふこともあろうかと思いますが、ここで培ったことを糧に少しでも皆様の生活が良くなるよう尽力させていただきますので、何卒よろしくお願ひします。

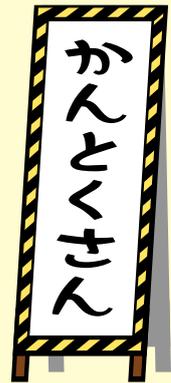
さて、現在私は、河川や道路の維持、改良や防災に関する業務を担当しています。異動前の東・浜北土木整備事務所（当時）でも、同じく道路や河川に関する業務に携わっておりましたが、佐久間土木グループでは施工箇所が多くが山間部のため、工法や施工環境等初めて経験することばかりで勉強の日々を送っています。

令和6年1月から天竜土木整備事務所佐久間土木グループへ配属となりました。区再編によるイレギュラーな時期だったため、慌ててスタッドレスタイヤの準備をしたものの、その年は雪が降らず杞憂に終わったのも今では笑い話です。



浜松市土木部
天竜土木整備事務所
佐久間土木グループ

河合 康太



最近テレビやラジオでGX（グリーン・トランスフォーメーション）のCMを耳にすることが増えた。GXは、温室効果ガスを発生させる化石燃料から太陽光発電、風力発電などのクリーンエネルギー中心へと転換（脱炭素化）し、経済社会システム全体を変革しようとする取り組み。CMスポンサーは政府広報なので、国を挙げて取り組みをPRしているようだ。

建設業では、国土交通省発注の公共工事で、低炭素材料の導入促進を図っている。高炉スラグ微粉末を用いた低炭素型コンクリートブロックを活用するモデル工事を実施し、脱炭素化に向けた取り組みとともに調達上の課題などの検証を行っている。

また、ICT建機などの使用によるDX（デジタルトランスフォーメーション）も脱炭素化の一つだ。重機まわりの作業が減少し、補助作業が不要になることで施工の効率化や生産性が向上される他、小規模現場でもスマホなどの

汎用機械を活用することで、計測などの低コスト化を図る企業も多い。この他にも、国交省は建築物のDXとGXを一体的に推進する「建築GX・DX推進事業」を創設した。この事業では、建築物のBIM（ビルディングインフォメーションモデリング）の普及拡大やLCA（ライフサイクルアセスメント）の実施によるLCCO2（ライフサイクルカーボン）削減の推進を支援している。

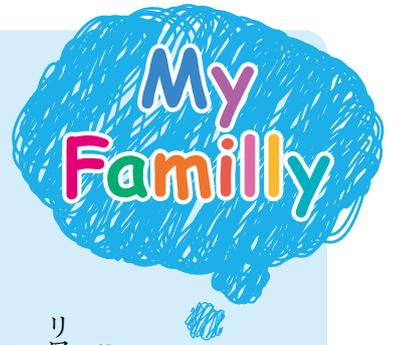
それにしても横文字・略語が多い…。表記も業で響きもかっこいいですが、なんだかわかりにくいと思うのは私だけでしょうか…。理想を高く掲げることが素晴らしいですが、実現のためにもわかりやすさが大切だと思うのですが…。皆さん、いかがでしょうか。

ちなみに、GXは日本で作られた言葉で日本以外では通じないらしいです。一説では、日本経済団体連合会（経団連）が経済産業省が最初に使い始めたようです。海外の方に使うとキョトンとされてしまうみたいなのでお気をつけください。

最近のキーワード

「GX・DX」





天龍土建工業株

水本 悠月

来ました。今では9歳となり穏やかに過ごしています。

ベルは、昨年の夏に祖父母の家に迷い込み衰弱していたため保護をしました。保護した当時は、生後3ヶ月でしたが元気になりすくすくと育っています。リロは、私の父が大好きで父が帰ってくるとずっと二階にいます。

ベルは母が大好きですぐに近寄っていき、ごろんと転がり撫でてもらっています。まだベルはリロが少し怖いのか猫パンチをよく繰り出します。そうするとリロは、悲しい顔をして父のところへ行つて慰めてもらっています。そんな様子を見ていると実家に帰ってきたなと思います。

私は普段一人暮らしをしているため、なかなか会うことができません。たまに実家に帰ると、二匹揃って首をかしげながら出迎えてくれます。そんな二匹がたまらなくかわいくて大好きです。リロもベルも仲良くしながら長生きしてくれるといいなと思います。



片桐建設株

片桐 久美帆

私は学生時代より愛知県に住んでおり、児童英語教師や外国語専門学校の広報として働いてきました。

2017年3月より実家である片桐建設株にて、40年間勤めあげた母の後継者となるべく経理の仕事を始めました。

家業とはいえ、それまでとは畑違いの建設業に初めはちんぷんかんぷん。時間とともに経理は慣れてきたものの、お恥ずかしながら現場のことは未だにわからないことばかりです。従業員の皆さんや、父、母、兄に助けられながらの毎日です。

そんな私の息抜きは、8年前より始めた手芸です。紙を使ったバッグやかご、雑貨を作っています。

今では個人的にオーダーを頂いたり、地元の「道の駅くんな水車の里」や、「リトルベアカフェ」にて販売も行えるまでになりました。

山間部にある地元くんなまを建設業としてはもちろんのこと、この手芸でも地域に貢献できるように努力していきたいと思っています。

皆様もぜひ、くんなまへ遊びに来てくださいね。

建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました！

建設事業主のみなさま

①電子申請方式とは

証紙に代わる「退職金ポイント」という電子ポイントを事前に購入し、被共済者の就労日数を登録した「就労実績ファイル」により、個々の被共済者の掛金として充当するものです

②電子申請方式の申し込み方法は

電子申請方式申込書をダウンロードし建退共静岡県支部

電子申請方式のメリット

- ①金融機関で証紙を購入する必要はありません
- ②手帳への証紙貼付や下請への現物交付が不要
- ③共済証紙受払簿の作成・管理が不要
- ④新規手帳申込等がオンライン申請できます
- ⑤加入履行証明願の作成が負担軽減

【電子申請方式の操作方法についてのお問合せ先】 TEL0120-006-175 平日9:00~17:00

建退共静岡県支部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町11-7-12階 TEL 054-255-6846

